

中国職業能力開発大学校附属福山職業能力開発短期大学校

福山能開短大 *News*

vol. 28



【今後のオープンキャンパス開催予定日】 **2018年7月29日(日) / 9月2日(日) / 12月8日(土)**

6月3日(日)に今年度最初のオープンキャンパスが開催されました。高校生31名、保護者13名の方々が参加してくれました。午前中は、学務援助課長による全体説明と当校出身で現在中国能開大応用課程2年生の学生による応用課程の説明がなされました。その後、3班に分かれ各科の実習場を見ていただきました。各実習場では、学生や先生方からの説明がなされ、参加者は熱心に話を聞いていました。

午後からは希望科の体験学習が行われました。生産技術科は3D・CAD体験、電気エネルギー制御科は工場ラインの制御プログラム体験、電子情報技術科はロボットプログラミング体験をしてもらいました。体験学習では各科学生が高校生へ丁寧に説明し、活躍してくれました。今回参加してくれた高校生が本校への興味を深め、志願してくれることを期待しています。

ゼロハンカー交流会 ~先輩から後輩へ~

晴天の5月5日の子供の日、ゼロハンカー制作に取組んだOB・OGと今年から取組む在校生総勢21名が福山能開短大グラウンドに集結し、ゼロハン交流会を開催しました。レースは、これまでに制作した5台のゼロハンカーを用意。当初は参加者全員でランダムに予選を4回行った後、ポイント上位者による決勝を行う予定でした。しかし、皆熱くなり過ぎたのか、設計が甘かったのか、車体のトラブルが続出、更にエンジン不調も頻発し、残念ながら予定レースの半分程度しか消化できずに終了となってしまいました。

しかし、在校生にとっては、トラブル発生時のOB・OGの素早くテキパキとした保守・調整作業をする姿や設計・製作時の苦労話やポイントについても直に見て聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。最後に全員で、来年2月の全日本EV&ゼロハンカー競技大会での優勝と再結集を誓って解散しました。

注)ゼロハンカーとは、排気量50ccのエンジンを搭載した手づくり4輪車両のこと。大会は毎年2月に開催され、当校は第8回大会で総合3位入賞及びデザイン賞受賞。次回は、平成31年2月に広島県府中市で開催予定。



高等学校対象 見学説明会開催

5月24日(木)に、高等学校の先生方を対象とした、福山能開短大の学校見学・説明会を開催しました。備後圏域を中心とした16校16名の先生方が来校されました。部長挨拶の後、まずは各実習場・授業風景を見学いただきました。

生産技術科では3D・CADの授業風景、機械実習場での機械工作実習を見ていただき、併せてたくさんのNC(自動)工作機械の説明と実習の説明を聞いてもらいました。電気エネルギー制御科では、制御盤製作実習で組み立て・配線をしている風景と、シーケンス制御実習でのロボットを使った実習風景を見てもらいました。ロボットの前で学生から参加者へ、今作っているプログラムについての解説が行われました。電子情報技術科では、電子回路の組み立て実習とマイコンのプログラム実習を見てもらいました。学生が製作中のマイコンによるLED制御を、デモンストレーションとして見せてくれました。

その後説明会場に戻り、学務援助課長による学校概要の説明プレゼンテーションが行われました。質疑応答では参加者からの熱心な質問が多くなされ、福山能開短大への期待が高まっていることが感じられました。感想として「実際の授業風景や施設を見学させていただき、御校についてのイメージが具体的になりました」「活き活きと真剣に学ぶ学生の方々の姿が印象的でした」等、非常に有意義であったとの言葉を頂きました。

これをきっかけに、たくさんの高校生が当校への入学希望をしてくれることを願っています。



平成29年度 卒業生の進路(就職・進学)結果

58名の卒業生は、19名が応用課程に進学し、39名が就職しました。主な就職先は、JFEスチール(株)西日本製鉄所、(株)北川鉄工所、常石造船(株)、片山工業(株)、JFEプラントエンジニアリング(株)、大宮工業(株)、北川精機(株)、太平洋電機産業(株)、タカヤ(株)、ヒルタ工業(株)、(株)ミウラ、岡本電機(株)、福山電業(株)、八洲電機(株)、(株)エースシステムズ、(株)サンエス、(株)シギヤ精機製作所、(株)三光電子製作所、日東製鋼(株)、(株)シーケイエス・チューキ、(株)ヒロテック、(株)制電社、(株)三共冷熱など、備後地域の企業に9割近くが就業しました。初めて、若しくは数十年ぶりに採用していただいた企業もあり、地元での就職先はますます拡充しています。卒業生諸君の今後の活躍を期待します。

中国職業能力開発大学校附属 福山職業能力開発短期大学校

〒720-0074 広島県福山市北本庄4-8-48
TEL.(084)923-6391 / FAX.(084)921-7038
<http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/college>

アクセス

- 山陽本線 福山駅より自転車約15分
- 福塩線 備後本庄駅より徒歩約15分、自転車約5分
- タクシー: JR福山駅より約10分
- バス: JR福山駅 中国バス7番乗り場 向陽循環線(乗車約10分)「久松台公民館前」下車徒歩約10分

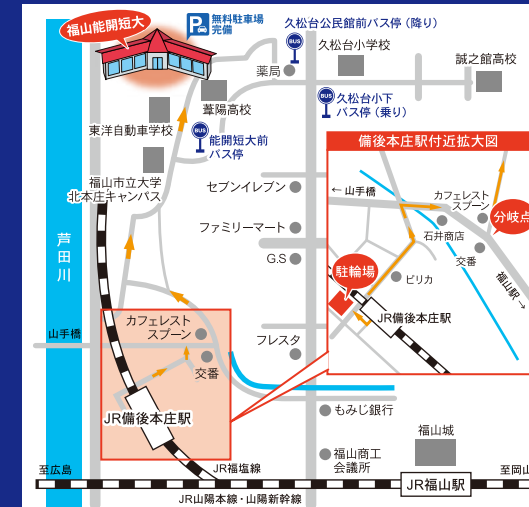
※備前は「久松台小学校下」からの乗車となります。
※バスの本数は「向陽循環線」は毎時1~2本、「本庄循環線」は1日2本程度です。

福山能開短大

検索



アクセスMAP専用 QRコード (Google Maps)





今年の大会結果

——ソフトボール—— **強かった!!**

第1位……生産技術科[1年生]
第2位……生産技術科[2年生]

——バドミントン(ダブルス)—— **2連覇達成!!**

第1位……電子情報技術科
占部&福井ペア[2年生]
第2位……生産技術科
井上&平本ペア[2年生]

——卓球——

第1位……電気エネルギー制御科
田村[1年生]
第2位……電子情報技術科
峠崎[2年生]

——バスケットボール——

第1位……生産技術科[1年生]
第2位……電子情報技術科[1年生]

球技大会 開催!!

5月18日(金)に毎年恒例の学生自治会主催による全学年全科対抗の球技大会が開催されました。大会種目はソフトボール、バドミントン、卓球、バスケットボールの4競技です。球技大会前には朝早くに登校して練習をし、授業後も遅くまで練習をしていました。

今年は女子が初めてソフトボールでピッチャーをして優勝しました。また、バスケットボールでも女子が活躍して優勝しています。バドミントンのダブルスでは同じペアが2連覇達成です!各学年ともクラス一丸となって楽しく臨み、クラスに結束力が生まれました。雨が降りそうな蒸し暑い中、みなさん頑張りました!

新入生 歓迎会



4月18日(水)に学生自治会主催の新入生歓迎会(新歓)が開催されました。新歓は学生自治会が実行し、学生交流の恒例行事となっています。

新入生が学生生活に早く慣れるよう、新入生と2年生が同一チームになって、ボーリング大会が行われました。この後、夕食会も行われ、学生間の親睦が一層深められました。

学生自治会顔合わせ

5月21日(月)、大会議室で板野校長以下の短大代表と学生自治会執行部との顔合わせが行われ、新執行部の紹介及び校長から激励の言葉がありました。

中央の会長(電情:峠崎智哉さん)、右隣及び右端、第2列左から3番目の副会長(電情:占部蒼馬さん、生産:河上悠人さん、電エネ:島田卓弥さん)を中心に、1年生も加わって総勢20名を超す強力な布陣となっています。

会長の峠崎さん曰く、「執行部が協力して、行事を行っていきたいです。」との決意表明がなされ、板野校長からは、「職業大(前任地)でも学生自治会を見てきたが、それを上回る熱意を感じる。」との言葉がありました。



第30回 入学式が 盛大に挙行されました



最後に勝つのは、粘り強い人だ、 焦る必要はない。努力と忍耐の中で、鋼の如き自身を築け。

満開の桜と雲一つない晴天に恵まれた4月4日、76名の学生を迎え広島県、福山市、福山商工会議所、東部機械金属工業協同組合など多くの来賓列席のもと、また多数の保護者が見守る中、第30回入学式が盛大に執り行われました。

産業界から絶大な支援を得て開校した当校も本年度で30期生を迎えます。「地元からお預かりした人材を、教育訓練を通して育て、高度な産業人材として地元にお返しする」を開校理念として掲げ、それを堅持し、実行し続けてきた結果、これまで2400名を超える卒業生を送り出し、その8割強が備後地域の産業界で

実践技術者(テクニシャン・エンジニア)として活躍しております。地産地就、なんとも喜ばしいことです。

本年も意気揚々とした精鋭76名が入学してくれました。この学生達が将来自立、活躍し生き残っていくためには、高度な知識と確かな技能・技術はもとより、変化への適応力と粘り強さが重要なカギとなります。ものづくりを通じて、これらを学んでもらいたく教職員一同は総力を挙げてサポートすることを入学式で確認しました。

学生諸君、失敗を恐れずあらゆるものに挑戦して下さい。

福山産業教育振興会・通常総会 開催

5月23日(水)に福山商工会議所において、福山産業教育振興会(略称「産教振」)の総会と記念講演会(参加50名)が開催されました。総会では昨年度の事業報告、今年度の収支決算等の議案が審議されました。終了後、当校の柳学務援助課長により『中小企業向けIoTと生産性向上支援訓練』をテーマとした記念講演が行われました。

最近、IoTという言葉は良く聞きますが、Internet of Thingsの略でモノとインターネットを繋げて情報のやり取りを行うという意味です。身近なところでは、スマホから家のエアコンをコントロールすることもIoTの一例になります。IoTは、ビックデータ、AIとともに、企業の製造現場等においても欠かすことができない技術で避けては通れないものという話がありました。また、労働力人口の減少への対策として、昨年度から進めている生産性向上支援訓練の紹介があり利用を勧める話がありました。



企業の皆様へ 産教振への加盟のお誘い

福山産業教育振興会では会員企業を募集しております。会員企業には、在職者訓練(能力開発セミナー)受講料の助成や、福山能開短大で開催される合同企業説明会に参加の機会が得られるなど、数々の特典があります。詳しくは、事務局(福山商工会議所内 TEL:084-921-2349)までお問い合わせください。